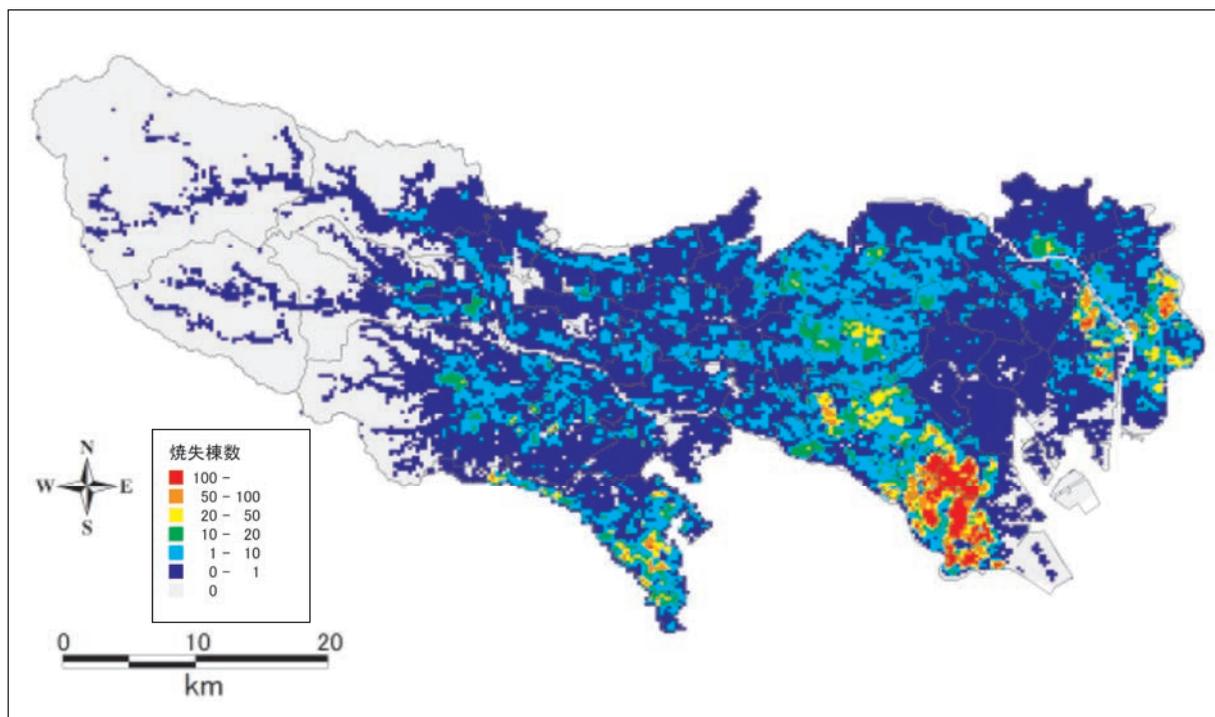
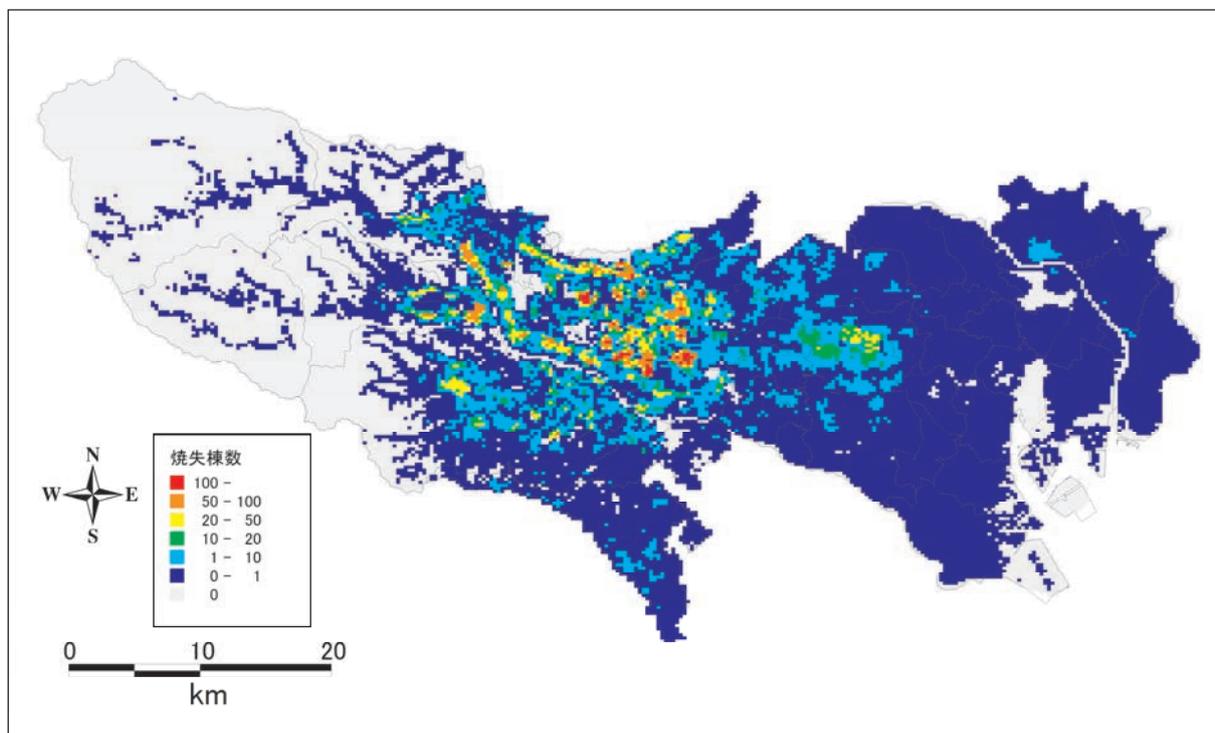


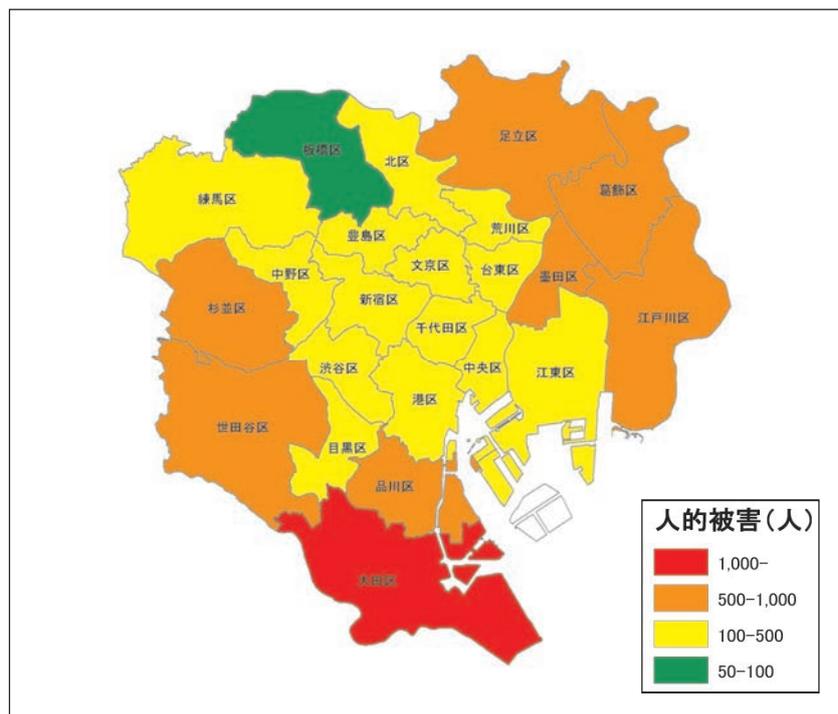
<元禄型関東地震 (M8.2) の焼失建物棟数分布 (冬の夕方18時、風速8m/秒) >



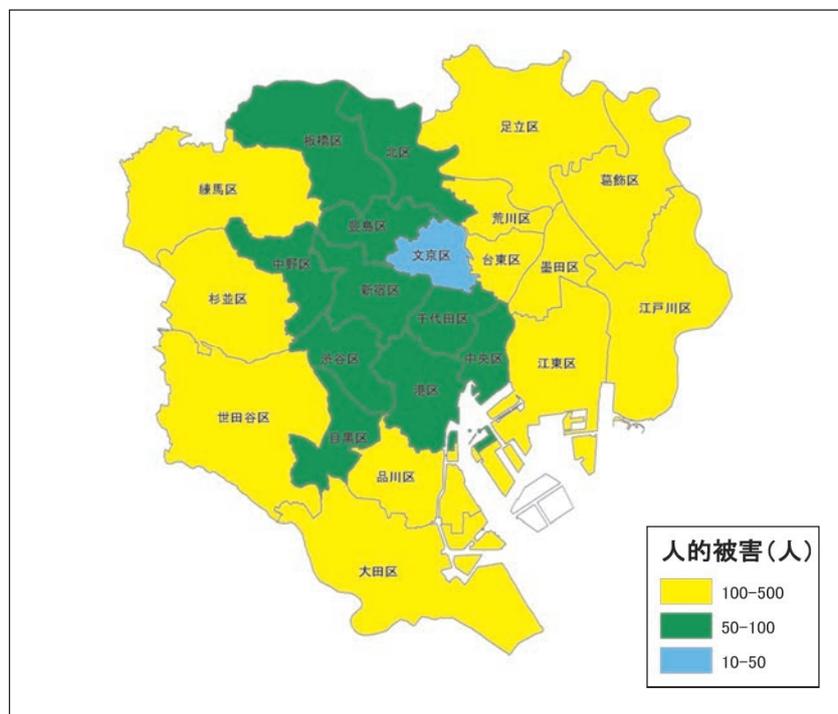
<立川断層帯地震 (M7.4) の焼失建物棟数分布 (冬の夕方18時、風速8m/秒) >



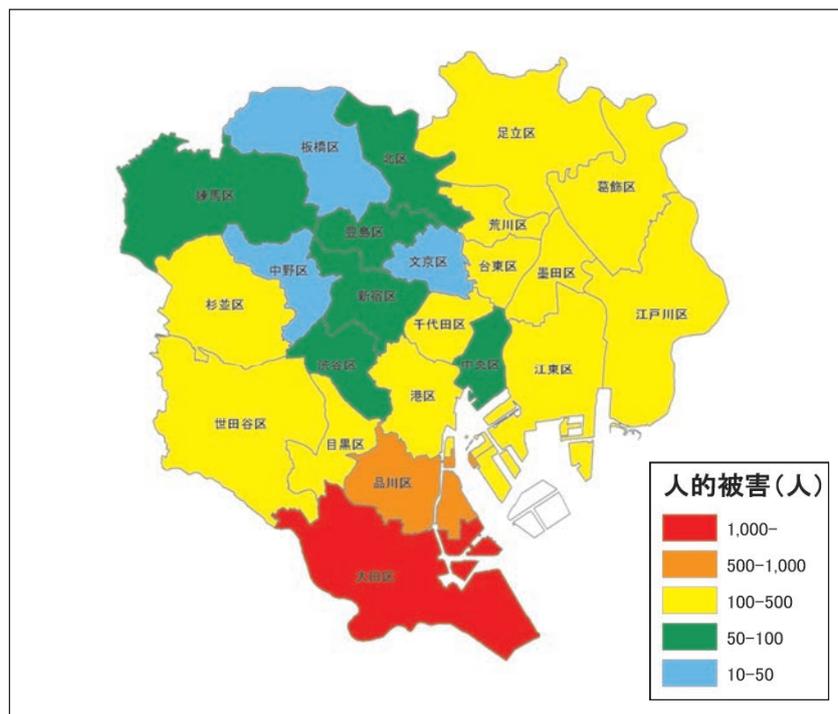
＜東京湾北部地震（M7.3）の人的被害分布（冬の夕方18時、風速8m/秒）＞



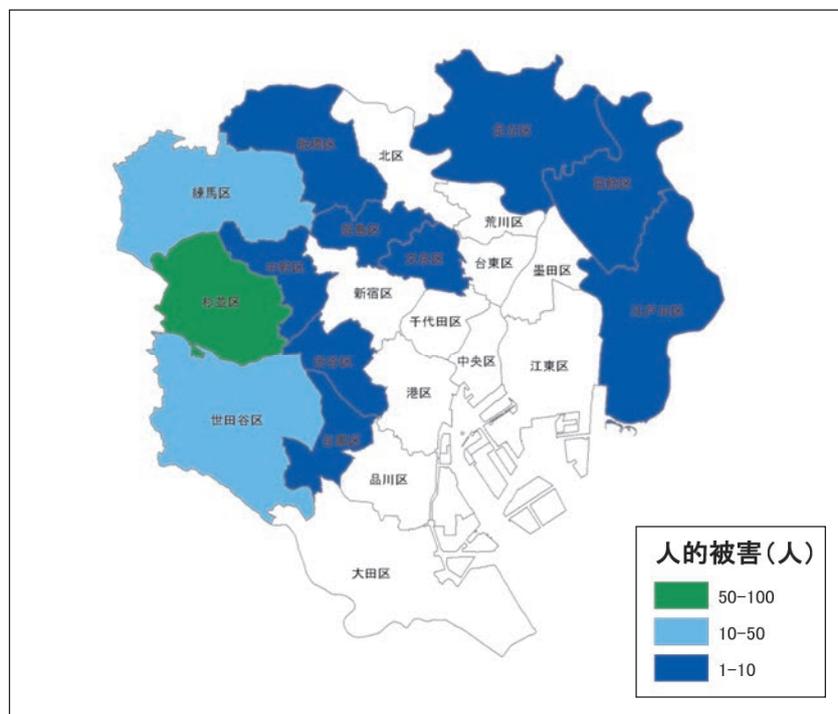
＜多摩直下地震（M7.3）の人的被害分布（冬の夕方18時、風速8m/秒）＞



<元禄型関東地震（M8.2）の人的被害分布（冬の夕方18時、風速8m/秒）>



<立川断層帯地震（M7.4）の人的被害分布（冬の夕方18時、風速8m/秒）>



第26 「首都直下地震等による東京の被害想定」における文京区の被害想定

＜東京湾北部地震（M7.3）の主な被害＞

条件	時期及び時刻	冬の朝5時		冬の昼12時		冬の夕方18時	
		4m/秒	8m/秒	4m/秒	8m/秒	4m/秒	8m/秒
震度別面積率	震度5弱以下	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	震度5強	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	震度6弱	11.9 %	11.9 %	11.9 %	11.9 %	11.9 %	11.9 %
	震度6強	88.1 %	88.1 %	88.1 %	88.1 %	88.1 %	88.1 %
	震度7	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
人的被害	死者	226 人	226 人	222 人	223 人	253 人	253 人
	ゆれ/液状化/建物被害	216 人	216 人	197 人	197 人	185 人	185 人
	急傾斜地崩壊	4 人	4 人	5 人	5 人	4 人	4 人
	火災	2 人	2 人	16 人	16 人	59 人	59 人
	ブロック塀等	4 人	4 人	4 人	4 人	4 人	4 人
	落下物	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	負傷者	3,920 人	3,920 人	4,547 人	4,547 人	4,214 人	4,217 人
	(内 重傷者)	550 人	550 人	613 人	613 人	607 人	608 人
	ゆれ/液状化/建物被害	3,743 人	3,743 人	4,343 人	4,343 人	3,815 人	3,815 人
	(内 重傷者)	488 人	488 人	543 人	543 人	482 人	482 人
	急傾斜地崩壊	5 人	5 人	7 人	7 人	6 人	6 人
	(内 重傷者)	2 人	2 人	3 人	3 人	3 人	3 人
	火災	7 人	7 人	32 人	32 人	229 人	232 人
	(内 重傷者)	2 人	2 人	9 人	9 人	64 人	65 人
	ブロック塀等	141 人					
(内 重傷者)	55 人	55 人	55 人	55 人	55 人	55 人	
落下物	24 人	24 人	24 人	24 人	24 人	24 人	
(内 重傷者)	3 人	3 人	3 人	3 人	3 人	3 人	
建物被害	建物全壊	3,602 棟					
	ゆれ	3,543 棟					
	木造	3,141 棟					
	非木造	402 棟					
	液状化	5 棟	5 棟	5 棟	5 棟	5 棟	5 棟
	急傾斜地崩壊	54 棟					
	火災件数	7 件	7 件	13 件	13 件	22 件	22 件
	焼失棟数(全壊建物含む)	124 棟	126 棟	504 棟	507 棟	2,415 棟	2,443 棟
焼失棟数(全壊建物含まず)	114 棟	116 棟	466 棟	469 棟	2,234 棟	2,259 棟	
ライフライン	電力(停電率)	24.7 %	24.7 %	26.0 %	26.0 %	30.1 %	30.2 %
	通信(不通率)	1.3 %	1.3 %	2.6 %	2.6 %	7.5 %	7.6 %
	ガス(供給停止率)	2.3~100.0 %	2.3~100.0 %	2.3~100.0 %	2.3~100.0 %	2.3~100.0 %	2.3~100.0 %
	上水道(断水率)	38.5 %	38.5 %	38.5 %	38.5 %	38.5 %	38.5 %
	下水道(管さよ被害率)	29.6 %	29.6 %	29.6 %	29.6 %	29.6 %	29.6 %
その他被害	避難者発生数	52,895 人	52,902 人	54,366 人	54,378 人	61,758 人	61,865 人
	避難所生活者数	34,382 人	34,386 人	35,338 人	35,346 人	40,143 人	40,213 人
	帰宅困難者数	- 人	- 人	131,632 人	131,632 人	131,632 人	131,632 人
	エレベータ停止台数	254 台	254 台	256 台	256 台	266 台	267 台
	災害時要援護者死者数	102 人	102 人	57 人	57 人	81 人	81 人
	自力脱出困難者発生数	1,605 人	1,605 人	1,795 人	1,795 人	1,592 人	1,592 人
震災廃棄物	102 万t	102 万t	103 万t	103 万t	107 万t	107 万t	

※1 小数点以下の四捨五入により、合計値は合わないことがある。

※2 ゆれ液状化等による建物全壊と地震火災の重複を除去しているため、原因別の被害の合算値とは一致しない。

<多摩直下地震（M7.3）の主な被害>

条件	時期及び時刻	冬の朝5時		冬の昼12時		冬の夕方18時	
		4m/秒	8m/秒	4m/秒	8m/秒	4m/秒	8m/秒
震度別面積率	震度5弱以下	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	震度5強	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	震度6弱	99.5 %	99.5 %	99.5 %	99.5 %	99.5 %	99.5 %
	震度6強	0.5 %	0.5 %	0.5 %	0.5 %	0.5 %	0.5 %
	震度7	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
人的被害	死者	42 人	42 人	41 人	41 人	40 人	39 人
	ゆれ/液状化/建物被害	36 人	36 人	33 人	33 人	31 人	31 人
	急傾斜地崩壊	3 人	3 人	4 人	4 人	3 人	3 人
	火災	0 人	0 人	1 人	1 人	3 人	2 人
	ブロック塀等	2 人	2 人	2 人	2 人	2 人	2 人
	落下物	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	負傷者	1,534 人	1,534 人	1,684 人	1,684 人	1,528 人	1,511 人
	(内 重傷者)	118 人	118 人	133 人	133 人	126 人	121 人
	ゆれ/液状化/建物被害	1,442 人	1,442 人	1,587 人	1,587 人	1,414 人	1,414 人
	(内 重傷者)	83 人	83 人	96 人	96 人	84 人	84 人
	急傾斜地崩壊	4 人	4 人	5 人	5 人	4 人	4 人
	(内 重傷者)	2 人	2 人	3 人	3 人	2 人	2 人
	火災	1 人	1 人	4 人	4 人	22 人	6 人
	(内 重傷者)	0 人	0 人	1 人	1 人	6 人	2 人
	ブロック塀等	83 人	83 人	83 人	83 人	83 人	83 人
(内 重傷者)	32 人	32 人	32 人	32 人	32 人	32 人	
落下物	4 人	4 人	4 人	4 人	4 人	4 人	
(内 重傷者)	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	
建物被害	建物全壊	649 棟	649 棟	649 棟	649 棟	649 棟	649 棟
	ゆれ	603 棟	603 棟	603 棟	603 棟	603 棟	603 棟
	木造	521 棟	521 棟	521 棟	521 棟	521 棟	521 棟
	非木造	81 棟	81 棟	81 棟	81 棟	81 棟	81 棟
	液状化	4 棟	4 棟	4 棟	4 棟	4 棟	4 棟
	急傾斜地崩壊	42 棟	42 棟	42 棟	42 棟	42 棟	42 棟
	火災件数	1 件	1 件	2 件	2 件	4 件	4 件
	焼失棟数(全壊建物含む)	23 棟	23 棟	37 棟	38 棟	71 棟	73 棟
	焼失棟数(全壊建物含まず)	23 棟	23 棟	37 棟	38 棟	71 棟	73 棟
	ライフライン	電力(停電率)	4.8 %	4.8 %	4.9 %	4.9 %	5.0 %
通信(不通率)		0.3 %	0.3 %	0.3 %	0.3 %	0.4 %	0.4 %
ガス(供給停止率)		0.0~2.3 %	0.0~100.0 %	0.0~2.3 %	0.0~100.0 %	0.0~2.3 %	0.0~2.3 %
上水道(断水率)		21.4 %	37.8 %	21.4 %	37.8 %	21.4 %	21.4 %
下水道(管きよ被害率)		24.8 %	24.7 %	24.8 %	24.7 %	24.8 %	24.8 %
その他被害	避難者発生数	25,479 人	25,481 人	25,539 人	25,543 人	25,678 人	25,687 人
	避難所生活者数	16,561 人	16,563 人	16,600 人	16,603 人	16,691 人	16,696 人
	帰宅困難者数	- 人	- 人	131,632 人	131,632 人	131,632 人	131,632 人
	エレベータ停止台数	134 台	134 台	134 台	134 台	134 台	134 台
	災害時要援護者死者数	19 人	19 人	11 人	11 人	13 人	13 人
	自力脱出困難者発生数	273 人	273 人	318 人	318 人	279 人	279 人
震災廃棄物	37 万t	37 万t	37 万t	37 万t	37 万t	37 万t	

※小数点以下の四捨五入により、合計値は合わないことがある。

※2 ゆれ液状化等による建物全壊と地震火災の重複を除去しているため、原因別の被害の合算値とは一致しない。

資料編

2 被害想定関係

<元禄型関東地震 (M8.2) の主な被害>

条件	時期及び時刻 風速	冬の朝5時		冬の昼12時		冬の夕方18時	
		4m/秒	8m/秒	4m/秒	8m/秒	4m/秒	8m/秒
震度別面積率	震度5弱以下	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	震度5強	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	震度6弱	99.7 %	99.7 %	99.7 %	99.7 %	99.7 %	99.7 %
	震度6強	0.3 %	0.3 %	0.3 %	0.3 %	0.3 %	0.3 %
	震度7	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
人的被害	死者	47 人	47 人	46 人	46 人	43 人	43 人
	ゆれ/液状化/建物被害	41 人	41 人	37 人	37 人	35 人	35 人
	急傾斜地崩壊	3 人	3 人	4 人	4 人	3 人	3 人
	火災	0 人	0 人	1 人	1 人	2 人	2 人
	ブロック塀等	2 人	2 人	2 人	2 人	2 人	2 人
	落下物	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	負傷者	1,676 人	1,676 人	1,828 人	1,828 人	1,643 人	1,643 人
	(内 重傷者)	130 人	130 人	145 人	145 人	132 人	132 人
	ゆれ/液状化/建物被害	1,581 人	1,581 人	1,729 人	1,729 人	1,543 人	1,543 人
	(内 重傷者)	94 人	94 人	107 人	107 人	95 人	95 人
	急傾斜地崩壊	4 人	4 人	5 人	5 人	4 人	4 人
	(内 重傷者)	2 人	2 人	3 人	3 人	2 人	2 人
	火災	1 人	1 人	4 人	4 人	6 人	6 人
	(内 重傷者)	0 人	0 人	1 人	1 人	2 人	2 人
ブロック塀等	85 人	85 人	85 人	85 人	85 人	85 人	
(内 重傷者)	33 人	33 人	33 人	33 人	33 人	33 人	
落下物	5 人	5 人	5 人	5 人	5 人	5 人	
(内 重傷者)	1 人	1 人	1 人	1 人	1 人	1 人	
建物被害	建物全壊	726 棟					
	ゆれ	681 棟					
	木造	593 棟					
	非木造	88 棟					
	液状化	3 棟	3 棟	3 棟	3 棟	3 棟	3 棟
	急傾斜地崩壊	42 棟					
	火災件数	1 件	1 件	2 件	2 件	4 件	4 件
	焼失棟数(全壊建物含む)	25 棟	25 棟	39 棟	40 棟	73 棟	75 棟
焼失棟数(全壊建物含まず)	24 棟	25 棟	39 棟	40 棟	72 棟	74 棟	
ライフライン	電力(停電率)	5.5 %	5.5 %	5.6 %	5.6 %	5.7 %	5.7 %
	通信(不通率)	0.3 %	0.3 %	0.3 %	0.3 %	0.4 %	0.4 %
	ガス(供給停止率)	0.0~2.3 %	0.0~2.3 %	0.0~2.3 %	0.0~2.3 %	0.0~2.3 %	0.0~2.3 %
	上水道(断水率)	37.2 %	37.2 %	37.2 %	37.2 %	37.2 %	37.2 %
	下水道(管さよ被害率)	24.7 %	24.7 %	24.7 %	24.7 %	24.7 %	24.7 %
その他被害	避難者発生数	35,709 人	35,711 人	35,766 人	35,770 人	35,898 人	35,906 人
	避難所生活者数	23,211 人	23,212 人	23,248 人	23,250 人	23,334 人	23,339 人
	帰宅困難者数	- 人	- 人	131,632 人	131,632 人	131,632 人	131,632 人
	エレベータ停止台数	136 台	136 台	137 台	137 台	137 台	137 台
	災害時要援護者死者数	21 人	21 人	11 人	11 人	14 人	14 人
	自力脱出困難者発生数	308 人	308 人	355 人	355 人	313 人	313 人
	震災廃棄物	39 万t					

※小数点以下の四捨五入により、合計値は合わないことがある。

※2 ゆれ液状化等による建物全壊と地震火災の重複を除去しているため、原因別の被害の合算値とは一致しない。

＜立川断層帯地震（M7.4）の主な被害＞

条件	時期及び時刻 風速	冬の朝5時		冬の昼12時		冬の夕方18時	
		4m/秒	8m/秒	4m/秒	8m/秒	4m/秒	8m/秒
震度別面積率	震度5弱以下	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	震度5強	100.0 %	100.0 %	100.0 %	100.0 %	100.0 %	100.0 %
	震度6弱	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	震度6強	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	震度7	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
人的被害	死者	1 人	1 人	1 人	1 人	1 人	1 人
	ゆれ/液状化/建物被害	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	急傾斜地崩壊	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	火災	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	ブロック塀等	1 人	1 人	1 人	1 人	1 人	1 人
	落下物	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	負傷者	75 人	75 人	92 人	92 人	82 人	82 人
	(内 重傷者)	10 人					
	ゆれ/液状化/建物被害	50 人	50 人	67 人	67 人	57 人	57 人
	(内 重傷者)	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	急傾斜地崩壊	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	(内 重傷者)	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	火災	0 人	0 人	1 人	1 人	1 人	1 人
(内 重傷者)	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	
ブロック塀等	24 人	24 人	24 人	24 人	24 人	24 人	
(内 重傷者)	10 人	10 人	10 人	10 人	10 人	10 人	
落下物	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	
(内 重傷者)	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	
建物被害	建物全壊	3 棟	3 棟	3 棟	3 棟	3 棟	3 棟
	ゆれ	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟
	木造	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟
	非木造	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟
	液状化	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟
	急傾斜地崩壊	3 棟	3 棟	3 棟	3 棟	3 棟	3 棟
	火災件数	0 件	0 件	0 件	0 件	1 件	1 件
	焼失棟数(全壊建物含む)	1 棟	1 棟	1 棟	1 棟	3 棟	3 棟
焼失棟数(全壊建物含まず)	1 棟	1 棟	1 棟	1 棟	3 棟	3 棟	
ライフライン	電力(停電率)	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	通信(不通率)	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	ガス(供給停止率)	0.0~0.0 %	0.0~0.0 %	0.0~0.0 %	0.0~0.0 %	0.0~0.0 %	0.0~0.0 %
	上水道(断水率)	0.5 %	0.5 %	0.5 %	0.5 %	0.5 %	0.5 %
下水道(管さよ被害率)	19.6 %	19.6 %	19.6 %	19.6 %	19.6 %	19.6 %	
その他被害	避難者発生数	742 人	742 人	745 人	745 人	752 人	753 人
	避難所生活者数	482 人	482 人	484 人	484 人	489 人	489 人
	帰宅困難者数	- 人	- 人	131,632 人	131,632 人	131,632 人	131,632 人
	エレベータ停止台数	62 台					
	災害時要援護者死者数	1 人	1 人	0 人	0 人	1 人	1 人
	自力脱出困難者発生数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	震災廃棄物	2 万t					

※小数点以下の四捨五入により、合計値は合わないことがある。

※2 ゆれ液状化等による建物全壊と地震火災の重複を除去しているため、原因別の被害の合算値とは一致しない。

第27 文京区地域危険度一覧表

(平成30年10月1日現在)

町名	町丁目	建物倒壊 危険度	火災 危険度	災害時活動 困難度	総合 危険度
大塚	一丁目	1	1	3	1
	二丁目	1	1	3	2
	三丁目	1	1	1	1
	四丁目	3	3	2	3
	五丁目	2	2	3	3
	六丁目	3	4	4	4
音羽	一丁目	2	1	2	2
	二丁目	2	1	2	2
春日	一丁目	1	1	1	1
	二丁目	1	1	2	2
小石川	一丁目	2	1	1	2
	二丁目	2	2	2	2
	三丁目	2	2	3	3
	四丁目	1	1	2	2
	五丁目	2	1	1	1
後楽	一丁目	1	1	1	1
	二丁目	2	2	1	2
小日向	一丁目	2	1	4	2
	二丁目	2	2	4	3
	三丁目	3	2	5	4
	四丁目	2	1	2	2
水道	一丁目	2	1	2	2
	二丁目	3	2	1	2
関口	一丁目	2	1	1	2
	二丁目	1	1	3	1
	三丁目	1	1	2	1
千石	一丁目	3	3	3	3
	二丁目	2	2	3	3
	三丁目	2	2	2	2
	四丁目	3	3	1	2
千駄木	一丁目	2	3	3	3
	二丁目	3	3	3	4
	三丁目	3	3	2	3
	四丁目	3	3	1	2
	五丁目	3	4	3	4
西片	一丁目	2	1	2	2
	二丁目	2	2	3	3
根津	一丁目	2	2	2	2
	二丁目	4	4	2	4
白山	一丁目	3	2	2	3
	二丁目	2	2	2	3
	三丁目	3	2	3	3
	四丁目	2	3	4	3
	五丁目	2	1	2	2

町名	町丁目	建物倒壊 危険度	火災 危険度	災害時活動 困難度	総合 危険度
本駒込	一丁目	2	2	2	3
	二丁目	2	2	3	3
	三丁目	2	2	2	3
	四丁目	2	2	1	1
	五丁目	2	2	1	1
	六丁目	1	1	1	1
本郷	一丁目	1	1	1	1
	二丁目	2	1	1	1
	三丁目	1	1	1	1
	四丁目	2	2	1	2
	五丁目	2	2	2	3
	六丁目	2	2	2	3
	七丁目	1	1	2	1
向丘	一丁目	2	2	2	3
	二丁目	2	2	2	2
目白台	一丁目	1	2	3	2
	二丁目	2	3	2	2
	三丁目	2	2	3	3
弥生	一丁目	1	2	1	1
	二丁目	1	1	2	2
湯島	一丁目	1	1	1	1
	二丁目	2	1	1	1
	三丁目	2	1	1	1
	四丁目	1	1	2	2

<建物倒壊危険度>

地震の揺れによって建物が壊れたり傾いたりする危険性の度合いを測定したものである。
建物倒壊危険度は、地域の建物の種別と地盤分類により測定している。

<火災危険度>

地震が起こると、地震の揺れで発生した火災の延焼により、広い地域で被害を受ける危険性がある。その危険性の度合いを測定したものである。

火災危険度は、出火の危険性と延焼の危険性をもとに測定している。

<災害時活動困難度>

災害時の活動のしやすさ（困難さ）を、地域の道路網の稠密さや広い道路の多さなど、道路基盤の整備状況から評価したものである。

<総合危険度>

地震の危険性を分かりやすく示すために、地震の揺れによる建物倒壊や火災の危険性を1つの指標にまとめたものである。

第28 土砂災害警戒区域及び特別警戒区域一覧表

(平成30年10月1日現在)

区域の所在地		土砂災害の発生原因となる自然災害の種類	土砂災害警戒区域	土砂災害特別警戒区域	備考
文京区	大塚5丁目	急傾斜地の崩壊	○	○	
			○	○	
	大塚2丁目		○	×	所在地の一部は、音羽二丁目。
	大塚1丁目		○	○	所在地の一部は、大塚一丁目・音羽一丁目・音羽二丁目。
	目白台1丁目		○	○	所在地の一部は、大塚二丁目。
	関口2丁目		○	○	
			○	○	
	音羽1丁目		○	○	
	小日向1丁目		○	○	所在地の一部は、春日二丁目。
	千駄木3丁目		○	×	
	弥生2丁目		○	×	所在地の一部は、弥生一丁目。
	湯島3丁目		○	○	
	本郷1丁目		○	×	

※ ○印は区域が存在することを表す。×印は区域が存在しないことを表す。

※ 詳細については、第34 文京区土砂災害ハザードマップを参照

第29 急傾斜地崩壊危険箇所一覧表

(平成30年10月1日現在)

<自然斜面> (12か所)

番号	がけの位置	延長 (m)	急傾斜度 (度)	高さ (m)
1	大塚 5-40	90	50	7
2	〃 5-20	95	45	7
3	目白台 1-18	48	30	6
4	〃 1-20	83	35	11
5	関口 2-10	210	45	10
6	春日 2-8	75	45	6
7	白山 2-3	135	45	8
8	〃 5-7	276	35	5
9	西片 2-7	71	45	6
10	千駄木 1-11	194	35	8
11	弥生 2-20	174	45	8
12	〃 2-11	144	55	12

<人工斜面> (36か所)

番号	がけの位置	延長 (m)	急傾斜度 (度)	高さ (m)
1	西片 2-14	132	85	7
2	小日向 2-17	112	60	13
3	目白台 1-8	107	85	6
4	〃 3-26	41	80	7
5	関口 2-1	378	30	19
6	大塚 1-10	228	80	6
7	〃 2-3	129	70	11
8	〃 5-16	152	90	6
9	音羽 1-10	57	85	5
10	〃 1-6	132	80	6
11	小日向 2-22	99	85	7
12	〃 2-16	78	80	6
13	春日 1-9	137	85	7
14	〃 2-4	203	85	6
15	〃 2-21	117	85	7
16	〃 2-16	75	50	10
17	千石 2-16	261	80	10
18	小石川 2-19	81	60	10
19	〃 3-17	119	45	7
20	白山 1-34	216	85	6
21	〃 2-19~20	125	85	8
22	〃 5-24	125	85	5
23	本郷 1-1~3	113	85	6
24	〃 1-5	123	85	8
25	〃 1-33	176	85	7

番号	がけの位置	延長 (m)	急傾斜度 (度)	高さ (m)
26	本郷 6-12	110	85	6
27	西片 1-13~14	189	60	10
28	千駄木 2-19	201	85	8
29	〃 3-4	95	30	6
30	〃 3-11	113	85	8
31	湯島 3-5	189	80	8
32	〃 3-19	134	85	8
33	〃 3-28	41	85	5
34	春日 2-13	92	80	7
35	千駄木 3-2	39	80	5
36	大塚 一丁目	110	42	8

※危険箇所とは下記の条件（国土交通省基準）を満たす箇所を網羅的にリストアップしたものである。

- ①がけ地の傾斜度が30度以上であること。
- ②がけ地の高さが5m以上であること。
- ③周辺に人家が5戸以上または公共建物があること。